

学年	領域分野	題材名	教科書ページ	題材のねらいと学習の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点(規準)	B評価の基準	A評価の基準	学習指導要領	
								各学年の内容	内容の取扱い
2・3	鑑賞	他人と違って いること、 他人と同じで あること 美術を通して学ぶ 大切なこと	2～9	草間彌生の作品や富士山を対象にした作品を主体的に鑑賞し、「他人と違って いること」、「他人と同じであること」の意味を考え、自己への自信や他者への共感、自他の文化の理解など美術の学習における意義や重要性について主体的に考え理解を深める。 〔共〕:作品を鑑賞し、形や色彩、光の効果、材料などに着目しながら作品のもつイメージをとらえ、自己への自信や他者への共感、自他の文化の理解など美術を学ぶ意義や重要性について考える。	関:草間彌生の作品や富士山を対象にした作品を主体的に鑑賞し、「他人と違って いること」、「他人と同じであること」の意味を主体的に考え、自己への自信や他者への共感、自他の文化の理解など美術の学習における意義や重要性について関心をもつ。 鑑:感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図を感じ取り味わいながら、「他人と違って いること」、「他人と同じであること」の意味や、美術の学びの大切さなどを理解する。	関:草間彌生の作品や富士山を対象にした作品を主体的に鑑賞し、「他人と違って いること」、「他人と同じであること」の意味を主体的に考え、自己への自信や他者への共感、自他の文化の理解など美術の学習における意義や重要性について関心をもっている。 鑑:感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図を感じ取り味わいながら、「他人と違って いること」、「他人と同じであること」の意味や、美術の学びの大切さなどを理解している。	関:草間彌生の作品や富士山を対象にした作品を主体的に深く鑑賞し、「他人と違って いること」、「他人と同じであること」の意味を主体的に考え、自己への自信や他者への共感、自他の文化の理解など美術の学習における意義や重要性について強い関心をもっている。 鑑:感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図を感じ取り味わいながら、「他人と違って いること」、「他人と同じであること」の意味や、美術の学びの大切さなどを十分に理解している。	B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(2)
2・3	鑑賞	美術はいつ も生活や暮 らしの中に	10・11	美術の学習を通して身につけた力を社会で生かしている人の言葉から、生活の中に生かす美術の意味について考える。 〔共〕:美術で学ぶ形や色彩をもとに、それらのイメージをとらえ、美術が生活の中に生きることについて考える。	関:美術の学習が生活の中にどのような役に立っているのか関心をもつ。 鑑:美術の学習が生活の中にどのような役に立っているのか話し合ったり、資料を鑑賞したりしている。	関:美術の学習が生活の中にどのように役に立っているのか関心をもっている。 鑑:美術の学習が生活の中にどのように役に立っているのか話し合ったり、資料を鑑賞したりしている。	関:美術の学習が生活の中にどのように役に立っているのか強い関心をもっている。 鑑:美術の学習が生活の中にどのように役に立っているのか積極的に話し合ったり、資料を鑑賞したりしている。	B鑑賞 (1)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(3)
2・3	絵・彫刻	わたしの「み ち」 「みち」に思いを込 めて	12～17	「みち」のある風景を深く見つめて考えたことなどから、表現方法を工夫して「みち」に込めた思いを主体的に表現する。 〔共〕:「みち」のある風景の形や色彩、光のよさや美しさを感じ取り、それらの特徴をもとに、風景のイメージをとらえる。	関:「みち」のある風景を深く見つめ、感じ取った形や色彩の特徴、美しさなどを表現することに関心をもつ。 発:「みち」のある風景を深く見つめ、感じ取った形や色彩の特徴、美しさなどをもとに主題を生み出している。 創:形や色彩などの表し方を身につけ、意図に応じて材料や用具の生かし方などを考え、工夫する。 鑑:作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わう。	関:「みち」のある風景を深く見つめ、感じ取った形や色彩の特徴、美しさなどを表現することに関心をもっている。 発:「みち」のある風景を深く見つめ、感じ取った形や色彩の特徴、美しさなどをもとに主題を生み出している。 創:形や色彩などの表し方を身につけ、意図に応じて材料や用具の生かし方などを考え、工夫している。 鑑:作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わっている。	関:「みち」のある風景を注意深く見つめ、感じ取った形や色彩の特徴や美しさなどを表現することに強い関心をもっている。 発:「みち」のある風景を注意深く見つめ、感じ取った形や色彩の特徴、美しさなどをもとに、独創的な主題を生み出している。 創:形や色彩などの表し方を十分に身につけ、意図に応じて材料や用具の生かし方などを考え、創意工夫して効果的に表現している。 鑑:作者の心情や意図と表現の工夫などを十分に感じ取り、独創的で創造性豊かな自分の思いや考えを強くもって鑑賞している。	A表現 (1)ア、イ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ア、ウ (2) (3)

学年	領域分野	題材名	教科書ページ	題材のねらいと学習の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点(規準)	B評価の基準	A評価の基準	学習指導要領	
								各学年の内容	内容の取扱い
2・3	鑑賞	劇的な瞬間を描く	18・19	レオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晩餐」を鑑賞することにより、作品の意味、作者の心情や意図を考えながら、遠近法やその他の技法などの理解を深める。 〔共〕:形や色彩、材料などの特徴をもとに対象のもつイメージをとらえて鑑賞する。	関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、遠近法などの奥行き表現について関心をもつ。 鑑:形や色彩など特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさ、遠近法などの奥行き表現や主題の表現方法の工夫などを意識しながら鑑賞する。	関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、遠近法などの奥行き表現について関心をもっている。 鑑:形や色彩など特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさ、遠近法などの奥行き表現や主題の表現方法の工夫などを意識しながら鑑賞している。	関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、遠近法などの奥行き表現について強い関心をもっている。 鑑:形や色彩など特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさ、遠近法などの奥行き表現や主題の表現方法の工夫などを意識しながら深く鑑賞している。	B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	
2・3	鑑賞	ルネサンスの美術 人間再発見と科学の時代	20・21	ルネサンスの美術について鑑賞することにより、作品の意味、作者の心情や意図を考えながら、ルネサンスの芸術や時代背景などの理解を深める。 〔共〕:形や色彩、材料などの特徴をもとに対象のもつイメージをとらえて鑑賞する。	関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、ルネサンスの芸術や時代背景について関心をもつ。 鑑:ルネサンスの芸術作品の形や色彩などの特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさ、主題の表現方法の工夫などを意識しながら鑑賞し、美術文化について理解を深める。	関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、ルネサンスの芸術や時代背景について関心をもっている。 鑑:ルネサンスの芸術作品の形や色彩などの特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさ、主題の表現方法の工夫などを意識しながら鑑賞し、美術文化について理解を深めている。	関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、ルネサンスの芸術や時代背景について強い関心をもっている。 鑑:ルネサンスの芸術作品の形や色彩などの特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさ、主題の表現方法の工夫などを意識しながら深く鑑賞し、美術文化について理解を十分深めている。	B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	
2・3	鑑賞	原寸ギャラリー レオナルド・ダ・ヴィンチ「モナ・リザ」	22・23	レオナルド・ダ・ヴィンチの「モナ・リザ」を鑑賞することにより、作品の意味、作者の心情や意図を考えながら、遠近法やその他の技法などの理解を深める。 〔共〕:形や色彩、材料などの特徴をもとに対象のもつイメージをとらえて鑑賞する。	関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、遠近法などの奥行き表現について関心をもつ。 鑑:形や色彩など特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさ、遠近法などの奥行き表現や主題の表現方法の工夫などを意識しながら鑑賞する。	関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、遠近法などの奥行き表現について関心をもっている。 鑑:形や色彩など特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさ、遠近法などの奥行き表現や主題の表現方法の工夫などを意識しながら鑑賞している。	関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、遠近法などの奥行き表現について強い関心をもっている。 鑑:形や色彩など特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさ、遠近法などの奥行き表現や主題の表現方法の工夫などを意識しながら深く鑑賞している。	B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	
2・3	絵・彫刻	自分と向き合う 自分を見つめ、表そう	24～27	自分自身をよく観察し、特徴をとらえたり、気に入っている姿を強調したりして、さまざまな表現方法を用いながら、今の自分を主体的に表現する。 〔共〕:自分を見つめ、形や色彩、材料などの特徴をもとに自己のイメージをとらえる。	関:自分を深く見つめ、感じ取ったこと、考えたことなどを表現することに関心をもつ。 発:自分を深く見つめ、感じ取ったこと、考えたことなどをとらえて、主題を生み出す。 創:形や色彩、材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして創造的に表現する。 鑑:作品の形や色彩などの特徴や印象などから造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取って作品を味わう。	関:自分を深く見つめ、感じ取ったこと、考えたことなどを表現することに関心をもっている。 発:自分を深く見つめ、感じ取ったこと、考えたことなどをとらえて、主題を生み出している。 創:形や色彩、材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして創造的に表現している。 鑑:形や色彩などの特徴や印象などから造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取って作品を味わっている。	関:自分を深く見つめ、感じ取ったこと、考えたことなどを表現することに関心をもっている。 発:自分を深く見つめ、感じ取ったこと、考えたことなどをとらえて、独創的に主題を生み出している。 創:形や色彩、材料や用具の特性を生かして、自分の表現意図に合う新たな表現方法を積極的に工夫するなどして創造的に独創性に優れた表現をしている。 鑑:形や色彩などの特徴や印象などから造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を積極的に感じ取って作品を味わっている。	A表現 (1)ア、イ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ア、イ (2) (3)

学年	領域分野	題材名	教科書ページ	題材のねらいと学習の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点(規準)	B評価の基準	A評価の基準	学習指導要領	
								各学年の内容	内容の取扱い
2・3	絵・彫刻	空想からの表現 心の世界を描こう	28～31	空想や想像の世界を広げたり考えたりして、さまざまな表現方法を用いながら感じ取ったことや考えたことなどを主体的に表現する。 〔共〕:形や色彩、材料などの特徴を生かして、空想や想像の世界を広げ、主題のイメージをとらえる。	関:空想や想像の世界を表現することに関心をもつ。 発:イメージをふくらませて空想や想像の世界を広げ、主題を生み出す。 創:材料や用具の特性を生かして、自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫する。 鑑:形や色彩などの特徴や印象などから空想や想像した世界の造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取って作品を味わう。	関:空想や想像の世界を表現することに関心をもっている。 発:イメージをふくらませて空想や想像の世界を広げ、主題を生み出している。 創:材料や用具の特性を生かして、自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫している。 鑑:形や色彩などの特徴や印象などから空想や想像した世界の造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取って作品を味わっている。	関:空想や想像の世界を表現することに強い関心をもっている。 発:イメージをふくらませて空想や想像の世界を広げ、独創的に主題を生み出している。 創:材料や用具の特性を生かして、自分の表現意図に合う新たな表現方法を積極的に工夫するなどして創造的に独創性に優れた表現をしている。 鑑:形や色彩などの特徴や印象などから空想や想像した世界の造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を積極的に感じ取り、自分の価値意識をもって十分に味わっている。	A表現 (1)ア、イ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ア、イ (2) (3)
2・3	絵・彫刻	版画の世界 刷り取られた美しさ	32・33	さまざまな版表現を理解し、版に表すことのよさや効果を学び、工夫を重ねながら発想や構想を深めて表現する。 〔共〕:版表現を通して形や色彩、材料などがもたらす効果を生かし、対象のイメージをとらえて創意工夫して表現する。	関:版による表現に関心をもつ。 発:版の特性を効果的に生かしながら発想し、イメージをふくらませて主題を生み出す。 創:版の特性を効果的に生かしながら、意図に応じて材料や用具を生かしてさまざまな技法を試み工夫する。 鑑:造形的なよさや美しさ、表現の工夫や表現技法、作者の心情や意図などを感じ取って作品を味わう。	関:版による表現に関心をもっている。 発:版の特性を効果的に生かしながら発想し、イメージをふくらませて主題を生み出している。 創:版の特性を効果的に生かしながら、意図に応じて材料や用具を生かしてさまざまな技法を試み工夫している。 鑑:造形的なよさや美しさ、表現の工夫や表現技法、作者の心情や意図などを感じ取って作品を味わっている。	関:版による表現に強い関心をもっている。 発:版の特性を効果的に生かしながら発想し、イメージをふくらませて、独創的に主題を生み出している。 創:版の特性を効果的に生かしながら、意図に応じて材料や用具を生かしてさまざまな技法を積極的に試み、創意工夫して創造性に優れた表現をしている。 鑑:造形的なよさや美しさ、表現の工夫や表現技法の選択等の作者の心情や意図などを積極的に感じ取り、自分の思いや考えをもって作品を十分に味わっている。	A表現 (1)ア、イ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ア (2) (3)

学年	領域分野	題材名	教科書ページ	題材のねらいと学習の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点(規準)	B評価の基準	A評価の基準	学習指導要領	
								各学年の内容	内容の取扱い
2・3	絵・彫刻	形や色彩からのメッセージ 抽象表現を楽しむ	34～37	<p>主題などをもとに想像力を働かせ、単純化や省略、強調したり、思いつくままに表現したりするなどして抽象的な表現を主体的に行う。</p> <p>〔共〕:形や色彩、材料などの特徴を生かして、抽象的な表現で主題のイメージをとらえる。</p>	<p>関:主題などをもとに想像力を働かせて、創造的な構成を工夫したり、思いつくままの形を生かしたりすることに関心をもつ。</p> <p>発:主題などをもとに想像力を働かせて、形や色彩の効果を生かして単純化や省略、強調などを考え、表現の構想を練る。</p> <p>創:材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。</p> <p>鑑:形や色彩などの特徴や印象などから抽象表現のよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取って作品を味わう。</p>	<p>関:主題などをもとに想像力を働かせて、構成を工夫したり、思いつくままの形を生かしたりすることに関心をもっている。</p> <p>発:主題などをもとに想像力を働かせて、形や色彩の効果を生かして単純化や省略、強調などを考え、表現の構想を練っている。</p> <p>創:材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う表現方法を工夫している。</p> <p>鑑:形や色彩などの特徴や印象などから抽象表現のよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取って作品を味わっている。</p>	<p>関:主題などをもとに想像力を働かせて、創造的な構成を工夫したり、思いつくままの形を生かしたりすること、強い関心をもっている。</p> <p>発:主題などをもとに想像力を十分に働かせて、形や色彩の効果を生かして単純化や省略、強調などを考え、独創的な表現の構想を練っている。</p> <p>創:材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う独創的で優れた表現方法を工夫するなどして創造的に表現している。</p> <p>鑑:形や色彩などの特徴や印象などから抽象表現の造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を積極的に感じ取り、自分の価値意識をもって作品を十分に味わっている。</p>	<p>A表現 (1)ア、イ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア 〔共通事項〕 (1)ア、イ</p>	<p>(1)ア (2) (3)</p>
2・3	絵・彫刻	絵巻物の世界 むかしむかしのアニメーション	38～43	<p>我が国の美術文化の一つである絵巻物などの物語表現を理解し、そのよさや効果を学び、工夫を重ねながら発想や構想を深めて表現する。</p> <p>〔共〕:絵巻物などの物語表現を通して形や色彩、材料などがもたらす効果を生かし、対象のイメージをとらえて創意工夫して表現する。</p>	<p>関:絵巻物などの物語表現に関心をもつ。</p> <p>発:絵巻物などの物語表現の特性を生かしながら発想し、イメージをふくらませて主題を生み出す。</p> <p>創:絵巻物などの物語表現の特性を効果的に生かしながら、材料や用具の特性を生かして自分の表現意図に合うように工夫する。</p> <p>鑑:絵巻物などの物語表現の造形的なよさや美しさ、表現の工夫などの作者の心情や意図などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わうとともに、日本の美術文化を理解する。</p>	<p>関:絵巻物などの物語表現に関心をもっている。</p> <p>発:絵巻物などの物語表現の特性を生かしながら発想し、イメージをふくらませて主題を生み出している。</p> <p>創:絵巻物などの物語表現の特性を効果的に生かしながら、材料や用具の特性を生かして自分の表現意図に合うように工夫している。</p> <p>鑑:絵巻物などの物語表現の造形的なよさや美しさ、表現の工夫などの作者の心情や意図などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わうとともに、日本の美術文化を理解している。</p>	<p>関:絵巻物などの物語表現に強い関心をもっている。</p> <p>発:絵巻物などの物語表現の特性を生かしながら発想し、イメージをふくらませて、独創的に主題を生み出している。</p> <p>創:絵巻物などの物語表現の特性を効果的に生かしながら、意図に応じて材料や用具の特性を十分に生かして自分の表現意図に合うように、創意工夫して創造性に優れた表現をしている。</p> <p>鑑:絵巻物などの物語表現の造形的なよさや美しさ、表現の工夫などの作者の心情や意図などを積極的に感じ取り、自分の思いや考えをもって十分に味わうとともに、日本の美術文化を十分に理解している。</p>	<p>A表現 (1)ア、イ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ</p>	<p>(1)ア、イ、ウ (2) (3)</p>

学年	領域分野	題材名	教科書ページ	題材のねらいと学習の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点(規準)	B評価の基準	A評価の基準	学習指導要領	
								各学年の内容	内容の取扱い
2・3	絵・彫刻	モトーンの 美しさ 水墨画の世界	44・45	東洋の美術文化の一つである水墨画の表現を理解し、そのよさや効果を学び、工夫を重ねながら発想や構想を深めて表現する。 〔共〕:水墨画の表現を通して形や色彩、材料などがもたらす効果を生かし、対象のイメージをとらえて創意工夫して表現する。	関:水墨画の表現に関心をもつ。 発:水墨画の表現の特性を生かしながら発想し、イメージをふくらませて主題を生み出す。 創:水墨画の表現の特性を効果的に生かしながら、材料や用具の特性を生かして自分の表現意図に合うように工夫する。 鑑:水墨画の表現の造形的なよさや美しさ、表現の工夫などの作者の心情や意図などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わうとともに、東洋の美術文化を理解する。	関:水墨画の表現に関心をもっている。 発:水墨画の表現の特性を生かしながら発想し、イメージをふくらませて主題を生み出している。 創:水墨画の表現の特性を効果的に生かしながら、材料や用具の特性を生かして自分の表現意図に合うように工夫している。 鑑:水墨画の表現の造形的なよさや美しさ、表現の工夫などの作者の心情や意図などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わうとともに、東洋の美術文化を理解している。	関:水墨画の表現に強い関心をもっている。 発:水墨画の表現の特性を生かしながら発想し、イメージをふくらませて、独創的に主題を生み出している。 創:水墨画の表現の特性を効果的に生かしながら、意図に応じて材料や用具の特性を十分に生かして自分の表現意図に合うように、創意工夫して創造性に優れた表現をしている。 鑑:水墨画の表現の造形的なよさや美しさ、表現の工夫などの作者の心情や意図などを積極的に感じ取り、自分の思いや考えをもって味わうとともに、東洋の美術文化を十分に理解している。	A表現 (1)ア、イ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ウ (2) (3) (5)
2・3	鑑賞	原寸ギャラリー 長谷川久蔵「桜図」	46・47	造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを原寸大の図版から主体的に感じ取り、美術文化に関心をもつ。 〔共〕:形や色彩、材料などに着目し、作品のもつイメージをとらえる。	関:造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などに関心をもつ。 鑑:形や色彩、表現のしかたなどから、造形的なよさや美しさ、作品のもつイメージ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、味わう。	関:造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などに関心をもつとともに美術文化に関心をもっている。 鑑:形や色彩、表現のしかたなどから、造形的なよさや美しさ、作品のもつイメージ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、味わっている。	関:造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などに強い関心もち、それらを主体的に感じ取り、美術文化に強い関心をもっている。 鑑:形や色彩、表現のしかたなどから、造形的なよさや美しさ、作品のもつイメージ、作者の心情や意図と表現の工夫などを主体的に感じ取り、独創的で創造性豊かな自分の思いや考えをしっかりと味わっている。	B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	
2・3	デザイン・工芸	伝統の美に 学ぶ 江戸のデザインセンス・琳派の造形	48～51	日本の美術文化に影響を与えた琳派の造形のよさや美しさを味わうとともに、和の造形感覚を生活の中に生かす表現について学ぶ。 〔共〕:琳派の表現を通して形や色彩、材料などがもたらす効果を生かし、対象のイメージをとらえて創意工夫して表現する。	関:琳派の造形のよさや美しさ、構成や装飾を考えて表現することに関心をもつ。 発:琳派の表現の特徴から、形や色彩、図柄などの構成や装飾を考え、表現の構想を練る。 創:琳派の表現の特徴を生かして、表現意図に合うように工夫する。 鑑:琳派の表現の特徴を生かした造形的なよさや美しさ、表現の工夫、作者の心情や意図などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わうとともに、日本の美術文化を理解する。	関:琳派の造形のよさや美しさ、構成や装飾を考えて表現することに関心をもっている。 発:琳派の表現の特徴から、形や色彩、図柄などの構成や装飾を考え、表現の構想を練っている。 創:琳派の表現の特徴を生かして、表現意図に合うように工夫している。 鑑:琳派の表現の特徴を生かした造形的なよさや美しさ、表現の工夫、作者の心情や意図などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わうとともに、日本の美術文化を理解している。	関:琳派の造形のよさや美しさを積極的に学び、構成や装飾を考えて表現することに強い関心をもっている。 発:琳派の表現の特徴から、形や色彩、図柄などの構成や装飾を考え、独創的に表現の構想を練っている。 創:琳派の表現の特徴を生かして、表現意図に合うように独創的で優れた工夫をして表現している。 鑑:琳派の表現の特徴を生かした造形的なよさや美しさ、表現の工夫、作者の心情や意図などを積極的に感じ取り、自分の思いや考えをもって十分に味わうとともに、日本の美術文化を十分に理解している。	A表現 (2)ア、イ、ウ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ウ、エ (2) (3) (4)

学年	領域分野	題材名	教科書ページ	題材のねらいと学習の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点(規準)	B評価の基準	A評価の基準	学習指導要領	
								各学年の内容	内容の取扱い
2・3	鑑賞	ゴッホと日本	52・53	<p>ゴッホの作品を鑑賞することにより、作品の意味、作者の心情や意図を考えながら、日本美術がゴッホに与えた影響などに理解を深める。</p> <p>〔共〕:形や色彩、材料などの特徴をもとに対象のもつイメージをとらえて鑑賞し、日本美術の西洋に与えた影響を考える。</p>	<p>関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、日本美術がゴッホに与えた影響などに関心をもつ。</p> <p>鑑:形や色彩などの特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさを鑑賞し、日本美術がゴッホを始めとして西洋美術に影響を与えたことについて考え、理解を深める。</p>	<p>関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、日本美術がゴッホに与えた影響などに関心をもっている。</p> <p>鑑:形や色彩などの特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさを鑑賞し、日本美術がゴッホを始めとして西洋美術に影響を与えたことについて考え、理解を深めている。</p>	<p>関:作品のもつよさや美しさ、意味や作者の意図などを感じ取り、日本美術がゴッホに与えた影響などに強い関心をもっている。</p> <p>鑑:形や色彩などの特徴や印象から全体の感じ、本質的なよさや美しさを十分に鑑賞し、日本美術がゴッホを始めとして西洋美術に影響を与えたことについて考え、十分に理解を深めている。</p>	B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	
2・3	絵・彫刻	環境と響き 合う形 空間や材料を生かして	54～57	<p>空間や材料から受けるイメージを大切に、想像力を働かせ、単純化や省略、強調をするなどして環境を意識した抽象的な立体表現を主体的に行う。</p> <p>〔共〕:形や色彩、材料などの特徴を生かして、環境を意識した抽象的な立体表現で主題のイメージをとらえる。</p>	<p>関:空間や材料から受けるイメージを表現することに関心をもつ。</p> <p>発:主題などをもとに想像力を働かせて、空間や材料から受けるイメージをもとに単純化や省略、強調などを考え、表現の構想を練る。</p> <p>創:材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。</p> <p>鑑:形や色彩などの特徴や印象などから、環境や空間を意識した抽象的な表現や、作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取って作品を味わう。</p>	<p>関:空間や材料から受けるイメージを表現することに関心をもっている。</p> <p>発:主題などをもとに想像力を働かせて、空間や材料から受けるイメージをもとに単純化や省略、強調などを考え、表現の構想を練っている。</p> <p>創:材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う表現方法を工夫している。</p> <p>鑑:形や色彩などの特徴や印象などから、環境や空間を意識した抽象的な表現や、作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取って作品を味わっている。</p>	<p>関:空間や材料から受けるイメージを表現することに強い関心もち、主体的に表現しようとしている。</p> <p>発:主題などをもとに想像力を働かせて、空間や材料から受けるイメージをもとに単純化や省略、強調などを考え、独創的な表現の構想を練っている。</p> <p>創:材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う独創的で優れた表現方法を工夫するなどして創造的に表現している。</p> <p>鑑:形や色彩などの特徴や印象などから、環境や空間を意識した抽象的な表現や、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を十分に感じ取り、抽象表現のよさを自分の価値意識をもって十分に味わっている。</p>	A表現 (1)ア、イ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ア、イ (2) (3)
2・3	絵・彫刻	人の形に込めたもの 動きや空間を表す彫刻	58～61	<p>人体をよく観察し、人体のもつよさや美しさを感じ取り、生き生きとした一瞬の姿をまわりの空間を意識して主体的に表現する。</p> <p>〔共〕:人体のもつ形や色彩、材料などの特徴をもとに、人体のイメージをまわりの空間とともに立体的にとらえる。</p>	<p>関:人体をよく観察し、感じ取ったこと、考えたことなどを表現することに関心をもつ。</p> <p>発:人体の動きや空間を意識して、感じ取ったこと、考えたことなどをもとに主題を生み出す。</p> <p>創:人体の動きや空間を意識して、形や色彩、材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合わせて表現する。</p> <p>鑑:空間の中での人体の形や色彩などの特徴や印象から造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取って作品を味わう。</p>	<p>関:人体をよく観察し、感じ取ったこと、考えたことなどを表現することに関心をもっている。</p> <p>発:人体の動きや空間を意識して、感じ取ったこと、考えたことなどをもとに主題を生み出している。</p> <p>創:人体の動きや空間を意識して、形や色彩、材料や用具の特性を生かし、意図に合わせて、表現している。</p> <p>鑑:空間の中での人体の形や色彩などの特徴や印象から造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取って作品を味わっている。</p>	<p>関:人体をよく観察し、感じ取ったこと、考えたことなどを表現することに関心をもっている。</p> <p>発:人体の動きや空間を意識して、感じ取ったこと、考えたことなどをもとに独創的に主題を生み出している。</p> <p>創:人体の動きや空間を意識して、形や色彩、材料や用具の特性を十分に生かし、自分の表現意図に合わせて創造的で独創性に優れた表現をしている。</p> <p>鑑:感性や想像力を働かせて、空間の中での人体の形や色彩などの特徴や印象から造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を積極的に感じ取り、自分の価値意識をもって十分に味わっている。</p>	A表現 (1)ア、イ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ア、イ (2) (3)

学年	領域分野	題材名	教科書ページ	題材のねらいと学習の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点(規準)	B評価の基準	A評価の基準	学習指導要領	
								各学年の内容	内容の取扱い
2・3	鑑賞	祈りの造形	62・63	<p>仏像のもつ造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを主体的に感じ取り、美術文化に関心をもつ。</p> <p>〔共〕:形や色彩、材料などに着目し、作品のもつイメージをとらえる。</p>	<p>関: 仏像の造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などに関心をもつ。</p> <p>鑑: 形や色彩、表現のしかたなどから、造形的なよさや美しさ、作品のもつイメージ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わう。</p>	<p>関: 仏像の造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などに関心をもっている。</p> <p>鑑: 形や色彩、表現のしかたなどから、造形的なよさや美しさ、作品のもつイメージ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わっている。</p>	<p>関: 造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などに強い関心を持ち、それらを主体的に感じ取り、美術文化に強い関心をもっている。</p> <p>鑑: 形や色彩、表現のしかたなどから、造形的なよさや美しさ、作品のもつイメージ、作者の心情や意図と表現の工夫などを主体的に感じ取り、独創的で創造性豊かな自分の思いや考えをしっかりと味わっている。</p>	B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	
2・3	デザイン・工芸	デザインする心 暮らしや気持ちを豊かにするデザイン	64～69	<p>暮らしの中にあるものをデザインの視点で見つめ直し、目的や条件などをもとに形や色彩を簡潔化するなどして構成や装飾を考え、作品を主体的に表現する。</p> <p>〔共〕:暮らしの中にあるものがもつ形や色彩、材料などの特徴をもとに対象のイメージをとらえて表現する。</p>	<p>関: 暮らしの中にあるものを意識し、目的や条件を考えて表現することに関心をもつ。</p> <p>発: 目的や条件などをもとに、形や色彩、図柄などの組み合わせを簡潔にするなどして構成や装飾を考え、表現の構想を練る。</p> <p>創: 材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序や表現方法を工夫する。</p> <p>鑑: 目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取って作品を味わう。</p>	<p>関: 暮らしの中にあるものを意識し、目的や条件を考えて表現することに関心をもっている。</p> <p>発: 目的や条件などをもとに、形や色彩、図柄などの組み合わせを簡潔にするなどして構成や装飾を考え、表現の構想を練っている。</p> <p>創: 材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序や表現方法を工夫している。</p> <p>鑑: 目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取って作品を味わっている。</p>	<p>関: 暮らしの中にあるものを強く意識し、目的や条件を考えて表現することに関心を持ち、主体的に表現しようとしている。</p> <p>発: 目的や条件などをもとに、美的感覚を十分に働かせて形や色彩、図柄などの組み合わせを簡潔にしたり総合化したりするなどして構成や装飾を考え、独創的な表現の構想を練っている。</p> <p>創: 材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら表現方法を工夫するなどして独創的で創造性に優れた表現をしている。</p> <p>鑑: 目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を十分に感じ取り、自分の価値意識をもって十分に味わっている。</p>	A表現 (2)ア、イ、ウ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、エ (2) (3)
2・3	デザイン・工芸	デザインで伝える 広がるコミュニケーションの世界	70～77	<p>伝えたい内容を印象的にわかりやすく伝えるために、形や色彩などの効果を工夫するなど伝達のデザインの方法を学び、主体的に表現する。</p> <p>〔共〕:形や色彩、材料などの特徴をもとに対象のイメージをとらえて多くの人々に伝えるために主体的に表現する。</p>	<p>関: 伝えたい内容が多くの人々に伝わるように、わかりやすさや美しさなどを考えて表現することに関心をもつ。</p> <p>発: 伝えたい内容を多くの人に、伝えるために形や色彩の効果を生かした美しい表現の構想を練る。</p> <p>創: 材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、表現方法を工夫する。</p> <p>鑑: 目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取って作品を味わう。</p>	<p>関: 伝えたい内容が多くの人々に伝わるように、わかりやすさや美しさなどを考えて表現することに関心をもっている。</p> <p>発: 伝えたい内容を多くの人に伝えるために、形や色彩の効果を生かした美しい表現の構想を練っている。</p> <p>創: 材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、表現方法を工夫している。</p> <p>鑑: 目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取って作品を味わっている。</p>	<p>関: 伝えたい内容が多くの人々に伝わるように、わかりやすさや美しさなどを考えて表現することに強い関心をもっている。</p> <p>発: 伝えたい内容を多くの人に伝えるために、形や色彩の効果を生かした美しく独創的で理解しやすい表現の構想を練っている。</p> <p>創: 材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、表現方法を工夫するなどして独創的で創造性に優れた表現をしている。</p> <p>鑑: 目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取り、自分の価値意識をもって十分に味わっている。</p>	A表現 (2)ア、イ、ウ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、エ (2) (3) (4)

学年	領域分野	題材名	教科書ページ	題材のねらいと学習の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点(規準)	B評価の基準	A評価の基準	学習指導要領	
								各学年の内容	内容の取扱い
2・3	デザイン・工芸	つながるデザイン やさしさを形と色彩に込めて	78・79	用途や機能を考えてデザインすることの意味を総合的に学び、主体的に表現する。 〔共〕:形や色彩、材料などの特徴をもとに対象のイメージをとらえて用途や機能を考え、主体的に表現する。	関:使用する者の気持ち、用途や機能、形や色彩の美しさなどを考えて表現することに関心をもつ。 発:使用する者の気持ちや機能、造形的な美しさなどを形や色彩などの効果を生かして考え、表現の構想を練る。 創:材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫する。 鑑:目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取って作品を味わう。	関:使用する者の気持ち、用途や機能、形や色彩の美しさなどを考えて表現することに関心をもっている。 発:使用する者の気持ちや機能、造形的な美しさなどを考えて表現の構想を練っている。 創:材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 鑑:目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取って作品を味わっている。	関:使用する者の気持ち、用途や機能、形や色彩の美しさなどを総合的に考えて表現することに強い関心をもっている。 発:使用する者の気持ちや機能、造形的な美しさなどを形や色彩などの効果を生かして総合的に考え、独創的で理解しやすい表現の構想を練っている。 創:材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して独創的で創造性に優れた表現をしている。 鑑:目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取り、自分の価値意識を十分にもって味わっている。	A表現 (2)ア、イ、ウ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ア、エ (2) (3)
2・3	デザイン・工芸	環境をデザインする 心豊かになる空間	80～83	心が豊かになる建築物や空間をデザインすることの意味を総合的に学び、主体的に表現する。 〔共〕:形や色彩、材料などの特徴をもとに対象のイメージをとらえて心が豊かになる空間のデザインを主体的に行う。	関:心が豊かになるような建築物や空間について考えることに関心をもつ。 発:心が豊かになる建築物や空間について、形や色彩などの効果を生かして総合的に考え、表現の構想を練る。 創:材料や用具の特性を生かして表現方法を工夫する。 鑑:目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取って作品を味わう。	関:心が豊かになるような建築物や空間について考えることに関心をもっている。 発:心が豊かになる建築物や空間について、形や色彩などの効果を生かして表現の構想を練っている。 創:材料や用具の特性を生かして表現方法を工夫している。 鑑:目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取って作品を味わっている。	関:心が豊かになるような建築物や空間について、形や色彩の美しさなどを総合的に考えることに強い関心をもっている。 発:心が豊かになる建築物や空間について、形や色彩などの効果を生かして総合的に考え、独創的で理解しやすい表現の構想を練っている。 創:材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、独創的で創造性に優れた表現をしている。 鑑:目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取り、自分の価値意識をもつて十分に味わっている。	A表現 (2)ア、イ、ウ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ア (2) (3) (4)
2・3	デザイン・工芸	光と明かり 美しい空間を演出する	84～87	空間を演出する光や明かり、映像に関心を持ち、主体的に表現する。 〔共〕:形や色彩、材料、光の性質などをもとに対象のイメージをとらえて光や明かりのデザインを主体的に行う。	関:空間を演出する光や明かり、映像について関心をもつ。 発:空間を演出する光や明かり、映像について、形や色彩、材料、光の性質などの効果を生かして考えて表現の構想を練る。 創:材料や用具、光の性質などの特性を生かして表現方法を工夫する。 鑑:形や色彩、材料や光の性質などの特徴や印象から対象のよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取って作品を味わう。	関:空間を演出する光や明かり、映像について関心をもっている。 発:空間を演出する光や明かり、映像について、形や色彩、材料、光の性質などの効果を生かして表現の構想を練っている。 創:材料や用具、光の性質などの特性を生かし表現方法を工夫している。 鑑:形や色彩、材料や光の性質などの特徴や印象から対象のよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取って作品を味わっている。	関:空間を演出する光や明かり、映像について、強い関心をもっている。 発:空間を演出する光や明かり、映像について、形や色彩、材料、光の性質などの効果を生かして、総合的に考え、独創的な表現の構想を練っている。 創:材料や用具、光の性質などの特性を生かして表現方法を工夫して独創的で創造性に優れた表現をしている。 鑑:形や色彩、材料や光の性質などの特徴や印象から対象のよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などを感じ取り、自分の価値意識をもつて十分に味わっている。	A表現 (2)ア、イ、ウ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ア、イ、 (2) (3) (4)

学年	領域分野	題材名	教科書ページ	題材のねらいと学習の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点(規準)	B評価の基準	A評価の基準	学習指導要領	
								各学年の内容	内容の取扱い
2・3	デザイン・工芸	木でつくる工芸 生活に生かす、材料を生かす	88・89	<p>材料のよさや美しさを生かして、生活の中で使用するものを主体的に表現し、機能的なよさや美しさを学ぶ。</p> <p>〔共〕:工芸品がもつ形や色彩、材料などの特徴をもとに、実用性を備えた対象のイメージをとらえる。</p>	<p>関:木の特性や木でつくられた工芸品に関心をもつ。</p> <p>発:使用する者の気持ちや機能、材料自体や作品がもつ造形的な美しさなどを考えて表現の構想を練る。</p> <p>創:材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、表現方法を工夫する。</p> <p>鑑:目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取って作品を味わう。</p>	<p>関:木の特性や木でつくられた工芸品に関心をもっている。</p> <p>発:使用する者の気持ちや機能、材料自体や作品がもつ造形的な美しさなどを考えて表現の構想を練っている。</p> <p>創:材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、表現方法を工夫している。</p> <p>鑑:目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取って作品を味わっている。</p>	<p>関:木の特性や木でつくられた工芸品に関心を強くもっている。</p> <p>発:使用する者の気持ちや機能、材料自体や作品がもつ造形的な美しさなどを総合的に考え、独創的な表現の構想を練っている。</p> <p>創:材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、表現方法を工夫するなどして、独創的で創造性に優れた表現をしている。</p> <p>鑑:目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取り、自分の価値意識をもって十分に味わっている。</p>	<p>A表現 (2)ア、イ、ウ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ</p> <p>〔共通事項〕 (1)ア、イ</p>	<p>(1)ア (2) (3) (4)</p>
2・3	デザイン・工芸	人がつくる、技を極める 技と心を伝える日本の伝統工芸	90～95	<p>我が国の伝統工芸のよさや美しさに関心をもち、機能を考えながら材料や用具の特性を生かして主体的に表現する。</p> <p>〔共〕:工芸品がもつ形や色彩、材料などの特徴をもとに、機能性を考えながら対象のイメージをとらえる。</p>	<p>関:伝統工芸のよさや美しさなどに関心をもつ。</p> <p>発:使用する者の気持ちや機能、材料自体や作品がもつ造形的な美しさなどを考えて表現の構想を練る。</p> <p>創:材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを考えながら、表現方法を工夫する。</p> <p>鑑:伝統工芸品や友達のつくった作品について、目的や機能と調和のとれた洗練された美しさや作者の意図を感じ取って味わうとともに、日本の伝統文化について十分に理解している。</p>	<p>関:伝統工芸のよさや美しさなどに関心をもっている。</p> <p>発:使用する者の気持ちや機能、材料自体や作品がもつ造形的な美しさなどを考えて表現の構想を練っている。</p> <p>創:材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを考えながら、表現方法を工夫している。</p> <p>鑑:伝統工芸品や友達のつくった作品について、目的や機能と調和のとれた洗練された美しさや作者の意図を感じ取って味わうとともに、日本の伝統文化について理解している。</p>	<p>関:伝統工芸のよさや美しさなどに関心を強くもち、材料や用具の特性を主体的に生かし、表現方法を工夫して表現しようとしている。</p> <p>発:使用する者の気持ちや機能、材料自体や作品がもつ造形的な美しさなどを総合的に考え、独創的な表現の構想を練っている。</p> <p>創:材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、表現方法を工夫するなどして、独創的で創造性に優れた表現をしている。</p> <p>鑑:伝統工芸品や友達のつくった作品について、目的や機能と調和のとれた洗練された美しさ、作品全体のイメージや作者の意図を感じ取り、自分の価値意識をもって十分に味わうとともに、日本の伝統文化について十分に理解している。</p>	<p>A表現 (2)ア、イ、ウ (3)ア、イ B鑑賞 (1)ア、イ</p> <p>〔共通事項〕 (1)ア、イ</p>	<p>(1)ア (2) (3)</p>

学年	領域分野	題材名	教科書ページ	題材のねらいと学習の内容、 〔共通事項〕との関連	評価の観点(規準)	B評価の基準	A評価の基準	学習指導要領	
								各学年の内容	内容の取扱い
2・3	鑑賞	生きることと美術	96～98	ゴームリーなどの現代美術作品を主体的に鑑賞し、作者の心情や意図と作品の意味を感じ取ることにより、私たちの生命、世代の継承・世代間の責任、社会の課題、他者との共生などのさまざまな問題について考える。 〔共〕: 作品のもつ形や色彩、材料の効果などを考え、作品のイメージをとらえながら社会の課題、他者との共生などについて考える。	関: 美術の創造活動について考えながら、作者の心情や意図と作品の意味について関心をもち、私たちの生命、世代の継承・世代間の責任、社会の課題、他者との共生などのさまざまな問題について考える。 鑑: 感性や想像力を働かせて、造形的な意味を考え、作者の心情や意図と作品の意味を感じ取り、自分の価値意識をもって味わい、私たちの生命、世代の継承・世代間の責任、社会の課題、他者との共生などのさまざまな問題について考える。	関: 美術の創造活動について考えながら、作者の心情や意図と作品の意味について関心をもち、私たちの生命、世代の継承・世代間の責任、社会の課題、他者との共生などのさまざまな問題について考えようとしている。 鑑: 感性や想像力を働かせて、造形的な意味を考え、作者の心情や意図と作品の意味を感じ取り、自分の価値意識をもって味わい、私たちの生命、世代の継承・世代間の責任、社会の課題、他者との共生などのさまざまな問題について考えている。	関: 美術の創造活動について考えながら、作者の心情や意図と作品の意味について強い関心をもち、私たちの生命、世代の継承・世代間の責任、社会の課題、他者との共生などのさまざまな問題について深く考えようとしている。 鑑: 感性や想像力を働かせて、造形的な意味を深く考え、作者の心情や意図と作品の意味を深く感じ取り、自分の価値意識をもって味わい、私たちの生命、世代の継承・世代間の責任、社会の課題、他者との共生などのさまざまな問題について深く考えている。	B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	(1)ウ (2) (3)
2・3	鑑賞	ゲルニカ 美術を通して私たちが学ぶこと	99～102	ゲルニカを主体的に鑑賞し、作者の心情や意図と作品の意味を感じ取り、見方を深め、芸術表現の意味を考えるとともに、鑑賞による学びを今後の行動に生かすことについて考える。 〔共〕: 作品のもつ形や色彩、材料の効果などを考え、作品のイメージをとらえながら芸術表現の意味、美術の学びを今後の行動に生かすことについて考える。	関: 美術の創造活動について考えながら、作者の心情や意図と作品の意味について関心をもち、芸術表現の意味を考えるとともに、鑑賞による学びを今後の行動に生かすことについて考えようとする。 鑑: 感性や想像力を働かせて、造形的な意味を考え、作者の心情や意図と作品の意味を感じ取り、自分の価値意識をもって味わい、芸術表現の意味や、鑑賞による学びを今後の行動に生かすことについて考える。	関: 美術の創造活動について考えながら、作者の心情や意図と作品の意味について関心をもち、芸術表現の意味を考えるとともに、鑑賞による学びを今後の行動に生かすことについて考えようとしている。 鑑: 感性や想像力を働かせて、造形的な意味を考え、作者の心情や意図と作品の意味を感じ取り、自分の価値意識をもって味わい、芸術表現の意味や、鑑賞による学びを今後の行動に生かすことについて考えている。	関: 美術の創造活動について深く考えながら、作者の心情や意図と作品の意味について強い関心をもち、芸術表現の意味を考えるとともに、鑑賞による学びを今後の行動に生かすことについて深く考えようとしている。 鑑: 感性や想像力を働かせて、造形的な意味を深く考え、作者の心情や意図と作品の意味を深く感じ取り、自分の価値意識をもって味わい、芸術表現の意味や、鑑賞による学びを今後の行動に生かすことについて深く考えている。	B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	
2・3	資料	人の表現から見る美術の歴史	103～105	我が国と諸外国の人物表現を、年代や地域別に体系的に俯瞰することを通して、美術文化の変化や時代背景について理解を深める。 〔共〕: 我が国や諸外国の美術文化について、形や色彩のもつイメージをとらえながら体系的に理解する。				B鑑賞 (1)ア、イ、ウ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	
2・3	資料	色彩ホームページ	106・107	色彩についての基礎的な内容を体系的に理解し、興味・関心をもつ。 〔共〕: 色彩や光の性質などを理解し、対象のイメージをとらえるための基本を学ぶ。				A表現 (3)ア、イ 〔共通事項〕 (1)ア、イ	